

[通常機体] 記号 R 「閃光のハサウェイ」

ガンダム

```
, 機体名, ガンダム, 画像
, 型式番号, RX-105, {ROWS:8}
, 英語名, GUNDAM
, 所属, マフティー
, パイロット, マフティー・ナビーユ・エリン
, 装甲材質, ガンダリウム合金
, 装備, ハルカン砲(60mmハルカン砲){br}腕部ミサイルランチャー{{br}}脚部大型ミサイルランチャー{{br}}
, ビームサーベル{{br}}ビームライフル{{br}}メガビームキャノン{{br}}ファンネルミサイル{{br}}ファンネル
, サンド・バレル
, 作品名, 機動戦士ガンダム閃光のハサウェイ
, 参考書籍, 機動戦士ガンダム閃光のハサウェイ{{br}}GジェネレーションF{{br}}Gジェネレーションギャザー
, ビート2{{br}}サンライズワールドウォー from 英雄譚{{br}}ガンダムコレクション DX6
{{include_html store_html, "!クスイーガンダム"}}
```

内容

秘密結社マフティー・ナビーユ・エリンが、月面の複合企業アナハイム・エレクトロニクスへ秘密裏に発注した最新鋭モビルスーツ。

機体に装備したミノフスキーエンジンにより、擬似反重力推進を可能とする。

その（クスイー）という名称は、かつてのニュータイプ戦士アムロ・レイが最後に使用した機体 ガンダム を引き継ぐ意図でつけられている。

内容（GジェネF）

マフティーの汎用試作型MS。

アナハイム社が秘密裏に開発した最新鋭MSである。

MSとしては初めてミノフスキーエンジンを搭載しており、大気圏内での擬似反重力推進を可能としている。

さらにサイコミュも搭載しているため、通常のMSをはるかに上回る戦闘能力を発揮する。

反連邦組織「マフティー」の切り札として製作され、連邦評議会襲撃作戦に投入されるが、会場周辺に設置されたビームバリアーに接触して大破した。

なお「 」は「クスイー」と発音する。

GFF 箱書き

RX-105はAE（アナハイム・エレクトロニクス）が開発した機体で、反地球連邦政府組織 [秘密結社マフティー] へ秘密裏に供給された。

ミノフスキー・クラフトとファンネル・ミサイルの搭載が特徴のMSである。

ミノフスキー・クラフトは、斥力で飛行を実現する浮遊システムであり、装置の稼働時に機体周辺に発生するフィールドが整流効果を発揮するため、加速性能は良好である。

反体制組織の機体であるため詳細は不明だが、その「 （クスイー）ガンダム」という名は、かつてアムロ・レイが最後に使用した「 （ニュー）ガンダム」を継承するという意思表示であるという。

ガンダムコレクション DX6

U.C.0100年代初頭に秘密結社マフティーがAE（アナハイム・エレクトロニクス）社より調達した第5世代MS。

ミノフスキー・クラフトを搭載しており、単騎での飛行が可能。

全高 30 mクラスの機体でありながら、高速飛行時には機体前面にビーム・バリアーを展開して音速を突破する事ができる。

操作系にはサイコミュが採用されており、重力下用のオールレンジ兵器であるファンネル・ミサイルを装備する。

さらに、通常の倍以上の初速を持つビーム・ライフル、ホルダーに収めたままでも使用可能なビーム・サーベル、両肩の高出力メガ粒子砲に加え、機体各所にミサイル・ポッドを装備しており、空爆能力も有している。

ガンダムの名は、パイロットのマフティー・ナビユ・エリンが名付けたもので、アムロ・レイ最後の乗機である ガンダムの意志を継ぐという想いによるもの。

備考

原作では隠し弾としてファンネルを搭載していたようだ。

スペック

項目	内容
全高	28.0m
頭頂高	26.0m
全長	
本体重量	32.0t
全備重量	80.0t
ジェネレーター出力	3980Kw
スラスタ推力	160000kg
ミノフスキーエンジン	ミノフスキークラフト発信器脚部ミノフスキークラフトユニット
センサ有効半径	30000m